

2年 学習計画(5月18日(月)～19日(火))

	5月18日	5月19日
	月	火
	こくご	こくご
1	<p>【声の ものさしを つかおう】(14・15ページ)</p> <p>ノートに日づけ・だい名・めあてをかく。 めあて 声の大きさについてかんがえよう。</p> <p>①音読(きょうか書14・15ページ)</p> <p>② つぎの声は、どんな声の大きさを言うかかんがえよう。 きょうか書を見ながら、 1. みんなにしらせるとき 2. ほけんしつではなすときの声の大きさについてかんがえて、ノートに書こう。 (ノートは、れいです。じぶんのことばで書いてみよう。)</p> <p>③まとめを書く。 ばしよもくてきによって、声の大きさをかえる。</p> <p>④ふりかえりを書く。 <きれい>声の大きさについて、たくさんじぶんのかんがえを書けた。わたしは、これからはたても ものの中では、声の大きさをかんがえてはなそうとおもった。</p>	<p>【声の ものさしを つかおう】(14・15ページ)</p> <p>ノートに日づけ・だい名・めあてをかく。 めあて 声のものさしにあわせて、声を出そう。</p> <p>①音読(きょうか書14・15ページ)</p> <p>②つぎの声は、どんな声の大きさを言うかかんがえよう。 きょうか書を見ながら、 1. うんどうかいでおうえんするときの声の大きさについてノートに書こう。</p> <p>③こえのものさしをうつそう。 きょうか書を見ながら、声のものさしをノートに書く。→できたら、1から声の大きさをたしかめ てみよう。(おうちの人にはなしかけてみよう。→あまり大きなさけび声はやめましょう。)</p> <p>④まとめを書く。 いろいろなばめんで、声のものさしをいきする。</p>
	さんすう	さんすう
2	<p>【じこくとじかん】</p> <p>ノートに日づけ・だい名・もんだい・めあてをかく。 めあて(青でかこむ。) じかんのあらわしかたをしらべよう。 ※視聴覚教材 https://www.youtube.com/watch?v=m4kYH-pD3ml&feature=youtu.be</p> <p>①ごぜん、ごごをつけて、ノートにじこくを書きましょう。 1. おきたじこく…ごぜん6じ 2. ねたじこく…ごご9じ 3. ごぜん・ごごについてノートにまとめる。</p> <p>②きょうか書のP18の▷2のもんだいをノートにときましょう。 …6時間 ・正ごについてノートにまとめる</p> <p>③きょうか書のP18▷3のもんだいをノートにときましょう。 1. ごぜん…12じかん 2. ごご…12じかん 3. 1日は24じかんと書きましょう。 ④先生のノートを見て、「まとめ」を書きましょう。 ⑤「ふりかえり」を書きましょう。 <きれい>とけいけみずかしいので、これからはたてもとけいけのべんきょうをつづけたいで</p>	<p>【じこくとじかん】</p> <p>ノートに日づけ・だい名・めあてをかく。 めあて(青でかこむ。) れんしゅうもんだいをしよう。 ※視聴覚教材 https://www.youtube.com/watch?v=r613C2PGMMk&feature=youtu.be</p> <p>①きょうか書のP21のえんぴつ1ばんのもんだいをうつして、口にくたえを書きま しょう。</p> <p>※答え…60・1・12・24</p> <p>②きょうか書のP21の□1ばんのもんだいを書いて、くたえを書きましょう。</p> <p>※答え…9・30・9・25</p>
	こくご(かん字)	こくご(かん字)
3	<p>【曜】ドリル⑤</p> <p>①ノートにドリルばんごうと、日づけを書く。 (下じきをしっかり、しいてノートをつかおう。)</p> <p>②【曜】のよみかたと、できかたをこえに出してよむ。</p> <p>③ゆびでなぞって、書きじゅんをおぼえる。</p> <p>④ドリルに「曜」をれんしゅうする。(書きこむ)</p> <p>⑤ドリルのお手本や、上手に書くポイントを見ながら、かん字をていねいに書く。</p> <p>⑥書きおわったら、空書きや、かぞくの人のかたがで書いて、 書きじゅんが正しいかふりかえろう。</p> <p>ドリル⑦(①～③)</p> <p>①ドリル⑦の①～③をノートにていねいに書く。(ノートれいがあります。)</p> <p>②あまったぎょうには、☺マークを書いて、ならったかん字をつかった文をかんが えて書こう。</p>	<p>【朝】ドリル⑥</p> <p>①ノートにドリルばんごうと、日づけを書く。 (下じきをしっかり、しいてノートをつかおう。)</p> <p>②【朝】のよみかたと、できかたをこえに出してよむ。</p> <p>③ゆびでなぞって、書きじゅんをおぼえる。</p> <p>④ドリルに「朝」をれんしゅうする。(書きこむ)</p> <p>⑤ドリルのお手本や、上手に書くポイントを見ながら、かん字をていねいに書く。</p> <p>⑥書きおわったら、空書きや、かぞくの人のかたがで書いて、書きじゅんが正しい かふりかえろう。</p> <p>ドリル⑦(④～⑦)</p> <p>①ドリル⑦の④～⑦をノートにていねいに書く。</p> <p>②あまったぎょうには、☺マークを書いて、ならったかん字をつかった文をかんが えて書こう。</p>
	こくご(書しや)	どうとく
4	<p>【カタカナの学しゅう】</p> <p>①きょうか書の書しやれんしゅうちよう・下じき・書きかたえんぴつをよいうする。</p> <p>②きょうか書8、9ページ「しよしゃのたいそう」をこえに出しながらなぞる。(2かい)</p> <p>③きょうか書10、11ページのなぞりを、方こうのちがいに気をつけてなぞる。(2かい)</p> <p>④書しやれんしゅうちよう 4～9ページをていねいに書く。 空書き→なぞり→書く</p> <p><書くポイント> ★なぞりは、はみ出さないように、ゆっくり書こう。 ★マスのおへや、リーダーせんをよくみて書こう。</p> <p>⑤書しやれんしゅうちよう10、11ページをていねいに書く。</p>	<p>【じぶんのことを書いてみよう】(きょうか書8、9ページ)</p> <p style="border: 2px dashed red; padding: 10px; text-align: center;"> どうとくは、こころのおべんきょうです。 2年生になった"いまのじぶん"を見つめてみましょう。 </p> <p>①きょうか書8、9ページをひらいて、じぶんのことについて書く。 できるだけ、たくさん、くわしくかけるといいですね。</p> <p>②じぶんのことについて、えやいろであらわす。 (先生のお手本をさんこうに書いてもいいです。)</p> <p>③かんせいしたページを見せながら、かぞくの人などに、じぶんのことをしょうか いする。</p>
ひる	たいいく・せいかつ・お手つだい	たいいく・せいかつ・お手つだい
ごご	<p>・ごごのたいいく ・トマトのみずやり(おみずの あげすぎに きをつけて) →うえきばちに、もとひをまきましよう。土の上にふりかけましよう。 (ついひではありません。ひりょうが2つあるのできをつけてましよう。)</p> <p>・せつきよくてきに、いろいろなお手つだいに、ちょうせんましよう。</p>	<p>・ごごのたいいく ・トマトのみずやり(おみずの あげすぎに きをつけて) ・せつきよくてきに、いろいろなお手つだいに、ちょうせんましよう。</p>

2年 学習計画(5月20日(水)～22日(金))

	5月20日 水 こくご	5月21日 木 こくご	5月22日 金 こくご
1 8:45 ～ 9:30	<p>【書くとおなじでも、読むとちがうことば】(16ページ) ノートに日づけ・だい名・めあてをかく。 めあて 書くとおなじでも、読み方でいみがかわることばについてしよう。</p> <p>①音読(きょうか書16ページ)</p> <p>②きょうか書を読んで、きづいたことを書こう。 <きれい>はしのはをつよく読むと、ごはんをたべるときのはしになり、しをつよく読むと、川などをわたるはしになる。</p> <p>③おなじことばを見つつけよう。 <きれい>・きる・まく・あつい・くもなど、おもいつくかぎり書いてみよう。(つぎのページもつかいましょう。)</p> <p>④まとめを書く。 書くとおなじでも、読み方によっていみがかわることばがある。</p> <p>⑤ふりかえりを書く。 <きれい>わたしは、つよくよむばしよをかえると、いみがかわるとわかった。たくさんことばを見つつけることができた。</p>	<p>【ひろい 公園】(34・35ページ) ノートに日づけ・だい名・めあてをかく。 (まだ園をならっていないけれど、きょうか書やかん字ドリルを見て、書いてみよう。)</p> <p>めあて だれがなにをしているか、えを見て書こう。</p> <p>①音読(きょうか書34ページ) えをこまかく見てみよう。</p> <p>②えをみて文をつくろう。 ノートのれいをさんこうにして、文を作ってみましょう。たくさんおもいつく人は、つぎのページにも書きましょう。) ※ここは、話すきくのべんきょうです。人の話をきいて、その人を見つけるといことも大せつです。おうちの人に、もんだいを出してもらいましょう。「ぼうしをなくして、さがしている子がいるよ。」「あかいふくで、みどりのぼうしをかぶっている子が、かぞくで手をつないでいるよ。」など。</p> <p>③ふりかえりを書く。 <きれい>ぼくは、えをよく見たので、くわしく文を書くことができた。</p>	<p>【ひろい 公園】(34～36ページ) ★きょうは、ノートはすこししか見ません。こたえをうつさず、じぶんでかんがえてみましょう。 ノートに日づけ・だい名・めあてをかく。 めあて しつもんをよんで、えからさがそう。</p> <p>①音読(きょうか書34～36ページ)</p> <p>②きょうか書36ページのしつもんにこたえましょう。 (ノートにこたえがかいてあります。めあてを書いたら、見本はとじてやってみよう。)</p> <p>きょうか書を見ながら、しつものこたえを書く。 (①は、すべりだい…など。5つあるよ。)</p> <p>あそびどろぐということばをいしきてね。 (③は、汽車(きしゃ)をうんでんしている人のふくのとくちょうを書こう。)</p> <p>(⑤は、ぼうしを見つけておちているばしよをおしえてあげよう。→むずかしければ、ゆびでぼうしをさすだけでいいよ。)</p> <p>③まとめを書く。 しつもんは、大きなことはなにか、よくかんがえてきく。</p> <p>④ふりかえりを書く。 <きれい>わたしは、ぜんぶをゆっくりよんでいたので、つぎからは、大きなことはなにかをよくかんがえてききたい。</p>
2 9:35 ～ 10:20	さんすう	さんすう	さんすう
	<p>【たしざん】 ノートに日づけ・だい名・もんだい・めあてをかく。 めあて(青でかこむ。) 24+15のけいさんのしかたをかんがえよう。</p> <p>①どうやってけいさんできるか、じぶんのかんがえを書きましょう。 ・じぶんのかんがえを2つじょう書きましょう。わからないときは、先生のノートを見て書きましょう。</p> <p>②けいさんのしかたを先生のノートを見ながら、うつしましょう。</p> <p>③先生のノートを見て、「まとめ」を書きましょう。</p> <p>④「ふりかえり」を書きましょう。 <きれい> 2けたになっても、くらいごとにけいさんするということが、分かりました。</p>	<p>【たしざん】 ノートに日づけ・だい名・もんだい・めあてをかく。 ①ひっさんについて、先生のノートを見て、書きましょう。 めあて(青でかこむ。) 24+15のひっさんのしかたをけいさんのしかたをかんがえましょう。</p> <p>②先生のノートを見ながら、ひっさんのしかたをノートに書きましょう。(ひっさんのよこのせんは、じょうぎでひきましよう。)</p> <p>③きょうかしよP27の口2のひっさんをきょうかしよに書きこみましよう。</p> <p>④きょうかしよP27口3のもんだいをノートに書いて、ひっさんでときましよう。 ※お願い…丸付けをお願いします。 ①37 ②93 ③59 ④89 ⑤77 6. 75 7. 62 8. 80</p> <p>⑤「ふりかえり」を書きましよう。 <きれい> くらいをそろえて書くようにきをつけました。ぜんぶもんだいがあったのでよかったです。</p>	<p>【たしざん】 ノートに日づけ・だい名・もんだい・めあてをかく。 めあて(青でかこむ。) 28+17のひっさんのしかたをかんがえよう。</p> <p>①どうやってけいさんできるか、じぶんのかんがえを書きましよう。 ・じぶんのかんがえを2つじょう書きましよう。わからないときは、先生のノートを見て書きましよう。</p> <p>②先生のノートを見ながら、ひっさんのしかたをノートに書きましよう。(ひっさんのよこのせんは、じょうぎでひきましよう。)</p> <p>③先生のノートを見て、「まとめ」を書きましよう。</p> <p>④きょうかしよP29口4のもんだいをきょうかしよに書きこみましよう。</p> <p>⑤きょうかしよP29口5のもんだいをノートに書いて、ひっさんでときましよう。 ※お願い…丸付けをお願いします。 ①91 ②72 ③61 ④77 ⑤81 6. 63 7. 51 8. 92</p> <p>④「ふりかえり」を書きましよう。 <きれい> くり上がりを書くことをわすれないようにしたいとおもいました。</p>
3 10:40 ～ 11:25	ずこう	こくご(かん字)	こくご(かん字)
	<p>(別紙参照) 5月12日の登校日で、手書きの資料をお渡ししています。それと画用紙、絵の具を使い作成させてください。</p> 	<p>【声】ドリル⑥ ①ノートにドリルばんごうと、日づけを書く。 (下じきをしっかりと、しいてノートをつかおう。)</p> <p>②【声】のよみかたと、つかいかたをこえに出してよむ。</p> <p>③ゆびでなぞって、書きじゆんをおぼえる。</p> <p>④ドリルに「声」をれんしゆうする。(書きこむ)</p> <p>⑤ドリルのお手本や、上手に書くポイントを見ながら、かん字をていねいに書く。</p> <p>⑥書きおわたたら、空書きや、かぞくの人をせなかで書いて、書きじゆんが正しいかふりかえろう。</p> <p>ドリル⑦(⑧～⑩) ①ドリル⑦の⑧～⑩をノートにていねいに書く。 ②あまったぎょうには、◎マークを書いて、ならったかん字をつかった文をかんがえて書こう。</p>	<p>【読】ドリル⑥ ①ノートにドリルばんごうと、日づけを書く。 (下じきをしっかりと、しいてノートをつかおう。)</p> <p>②【読】のよみかたと、つかいかたをこえに出してよむ。</p> <p>③ゆびでなぞって、書きじゆんをおぼえる。</p> <p>④ドリルに「読」をれんしゆうする。(書きこむ)</p> <p>⑤ドリルのお手本や、上手に書くポイントを見ながら、かん字をていねいに書く。</p> <p>⑥書きおわたたら、空書きや、かぞくの人をせなかで書いて、書きじゆんが正しいかふりかえろう。</p> <p>ドリル⑦(⑪～⑭) ①ドリル⑦の⑪～⑭をノートにていねいに書く。 ②あまったぎょうには、◎マークを書いて、ならったかん字をつかった文をかんがえて書こう。</p>
4 11:30 ～ 12:15	ずこう	音がく	と書
		<p>【リズムであそぼう】</p> <p>①1年生でならったうたの中からお気に入りのうたをうたう。 ☆口をたてにひらいて、うたう。 ☆手をたたきながらリズムよくうたう。 →ホームページ(教科書出版の支援)小学校:音楽のURLから、音源を流すことが出来ます。ご活用ください。 https://textbook.kyogei.co.jp/library/2020/04/01/%e4%bb%a4%e5%92%8c%ef%bc%92%e5%b9%b4%e5%ba%a6%e3%80%80%e5%b0%8f%e5%ad%a6%e7%94%9f%e3%81%ae%e3%81%8a%e3%82%93%e3%81%8c%e3%81%8f%ef%bc%91/</p> <p>②音がく学しゆうプリント(1)にとりくむ。 (1年生での学しゆうが入っています。きょうか書は1年生のものを用いて、見てもいいです。)</p> <p>★早くおわたってしまったら、「さんちゃん」をじゆうちようにうたいながら書いたり、「おちゃらか ほうい」をおうちの人とやったりしてみましよう。</p>	<p>①すきな本を読む。 ②読書カードに読んだ本のかんそうを書く。</p> <p>★チャレンジ★ 読んだ本を、おうちの人に、読みかかせをしてみよう。ころをこめて、スラスラと読めるかな? ちょうせんしてみよう。</p>
ひる	たいいく・生かつ・お手つだい	たいいく・生かつ・お手つだい	たいいく・生かつ・お手つだい
ごご	<p>・ごごのたいいく ・トマトのみずやり (おみずの あげすぎに きをつけて) ・せっきよくてきに、いろいろなお手つだいに、ちょうせんましよう。</p>	<p>・ごごのたいいく ・トマトのみずやり (おみずの あげすぎに きをつけて) ・せっきよくてきに、いろいろなお手つだいに、ちょうせんましよう。</p>	<p>・ごごのたいいく ・トマトのみずやり (おみずの あげすぎに きをつけて) ・せっきよくてきに、いろいろなお手つだいに、ちょうせんましよう。</p>